

日時：平成29年1月20日（金） 10時～12時

場所：ゴルフダイジェスト社 会議室

出席：22名（馬場委員長、手塚副委員長、大石事務局長、JGGA5名、NGK2名、PGS2名、JGJA、GD、GDO、経済産業省藤井課長、リクルート、楽天3名、日本旅行、DSE）

司会：手塚副委員長

1. 開会挨拶（馬場委員長）

昨年は、若年層をターゲットに絞った活動として、全国大学体育連合との産学連携による「大学のゴルフ授業」充実に向けた「Gちゃれ」等に着手した。今年は、全国展開するという動きが出てきております。今年は、アウトプットとして具体的な数字に繋がるようにしていきたい。大学のゴルフ授業と「ゴルマジ」、「楽ゴル」といった企業参画との連動も図り、相乗効果が出せるようにするのが今年のテーマかなと思います。

スポーツ庁の「第2次基本計画」等も発表される予定で、国民全体でスポーツを盛上げて行こう、スポーツ産業を成長させて行こうというムーブメントが動こうとしています。そういう動きの中に上手くゴルフを入れ込んで行ければと思います。ゴルフ産業の持つ潜在能力は、かなり期待されているところが有りますので、若者の動きが高まれば、その若者を連れてきた方にも特典が有るようなことを実施する等、変わってくるのではないかとも思います。

*ダンロップスポーツよりの新委員平片氏の紹介と挨拶があった

2. 報告・検討事項

(1) 「大学のゴルフ授業」の充実を目指した産学連携について

① 「Gちゃれ」について

- ・朝日新聞兵庫版、神戸新聞の2紙に「武庫女Gちゃれ」が掲載された。
- ・武庫女Gちゃれ：関西では、初めて12月26日に有馬カンツリー倶楽部にて開催。参加者は16名、大学教員が5名（甲南大学、近畿大学等）生徒の反応は大変良い。この状況から、他大学の先生から開催を検討するとの反応があった。
- ・八王子Gちゃれ：2017年1月18日・19日 GMG八王子ゴルフ場にて開催。武蔵野美大の学生 18日18名、19日15名 合計33名が参加。教員は18日6名、19日2名（中央大学、平成帝京大学等）が参加。平成29年夏に山梨県で、都留文化大学、平成帝京大学が上野原CCで開催予定。
- ・大学ゴルフ授業シンポジウム：JGF2017の会場で3/25(土)に開催。7大学のゴルフ授業に関する事例発表と総合討論でGちゃれ開催と業界の取組みを紹介する。また、ゴルフクラブ提供事業の申請状況、安全性チェックの紹介、及び、サポーター企業の紹介等を実施し、終了後情報交換会も計画しているので是非参加頂きたい。このシンポジウムを大学の先生のみだけでなく、ゴルフ業界に配信する。
- ・大体連とGD社の共同制作による「大学のゴルフ授業用グローブ付（Gちゃれロゴ入り）ワークブック」が800円で発売される予定。

② JGGAからのゴルフクラブの申請状況報告

- ・12月19日 ICU、目白大学、日大歯学部へ95本送品 8月からの累計で588本送品済

(2) ゴルフ関連団体及び企業のゴルフ活性化施策の実施状況報告と提案

① PGAゴルフデビュープログラム

関東の加藤農園ゴルフリンクスは、新規ゴルフスクール入所希望者をこのプログラムに1本化したため、新規受講生は徐々に増加している。（プログラム修了者は、練習場のスクールにスライドする形）スクール併設でなくなったため、初心者はPGA、その後はJGRAとし

ている事で競合問題なども解消。

尚、関西は、プロの雇用形態の関係から、スキームの見直しが必要となる可能性がある。

② 「ゴルマジ」現状報告

・1月18日時点で会員登録数21,063名(昨年18,004名)、施設利用数32,746(練習場30,208、ゴルフ場2,536) 利用数は最終的にも昨年を大幅に上回る予定。

練習場利用のトップのスイング碑文谷を2月3日に訪問しその取組の特徴を掴む予定。

・12月からのフォトコンテスト:75件の応募が有り、優秀作品はポスター、SNSで告知。

・改善要望をまとめ、第4期にそれらの対策を講じて行く予定。

主な対策としては、無料期間経過後の優遇措置可能施設の情報提供、1時間100球を30分50球でも良い施設、レンタルクラブに500円のデポジット機能を設定、年間利用回数の上限を設ける等。

スケジュールは、第2期会員の追跡調査、第3期参画施設へのアンケートを実施し、2月より案内を開始、3月中にスタートの準備を行い、第4期は4月3日から開始。

*ゴルマジ会員数の目標、参画施設数の目標について質問があり、会員数については難しい状況が有り現状発表出来ないが、施設数については3期目10%程度としたい。

参画施設数の目標は今後出も共有して行く事が必要であり、練習場の参画数を上げるための具体策についてGMACでサポートすることが有れば教えて欲しい。地域単位の情報から繋がりは出来ると思われる。

ゴルマジを離脱した施設の理由を掴んで改善しないと悪循環に成る。

ショートコースへのアプローチは、資料を送付しているがなかなか進んでいない。

③ 「楽ゴル」現状報告

・楽ゴルプラン2016年累計260コース、利用者数13,557名 楽ゴル練習場クーポン2016年累計340施設、利用者数3,881名 3000円クーポン 2016年累計利用者3,885名。

サービスの利用人数は大きく増加した。若者と同伴者の両者に特典が有るプランも人気で若者同伴プレーを推進して行く事は有効である。

・クラウンカントリークラブの事例:18~29歳と経験同伴者の両方に特典を与えることで、若者の誘導に成功。若者&経験同伴者の比率は5:5 結果20代利用比率は54%となった。

・1人予約も好調。全国900コース以上で導入、送客の伸び率は約7倍となっている。理由は、友人や仲間とのラウンドに加えもっとゴルフがしたいという事での利用が多い。転勤や、単身赴任などの生活環境からは利用しやすいシステムだと考えられる。

・アマチュアゴルフフェーズ選手権とゴルコンイベントの紹介が有った・

④ 日本旅行「たびーらスイーツゴルフ」報告

沖縄で吉本興業と連携して、国際映画祭において女子ゴルフの活性化という番組を作成して県内外に沖縄は手軽にゴルフが出来るという事を「たびーらゴルフ」を利用して伝えて行く。また、御殿場市がスポーツコミッションを設立し、ゴルフ活性化で「たびーらゴルフ」を紹介していく。加東市や中部エリアでは民泊を活用しながらインバウンドなどでも「たびーらゴルフ」を推進する。地域と連携した情報が有れば是非声を掛けて頂き、「たびーらゴルフ」に結び付けさせて頂きたい。

(3) 「GMACセミナーの内容」について

①第1部 基調講演

1月18日にゴルフ新年会でスポーツ庁鈴木長官の基調講演があり、国の方針が示された。これに連動してGMACセミナーもスポーツ庁に講演の依頼を行っている。

③ 2部 スポーツ庁の方針にコミットする2017年GMACの活動方針と事例研究

パネルディスカッションを行い、画像と資料を配布して「スポーツの成長産業化」に向けた具体的な施策を披露し、その裏付けとなるデータの解説を通じてGMACの活動方針を明らかにする。

スポーツ庁が考えていることは以下の3つである。

- 1) 他産業との融合による新ビジネスの創出（大学との産学連携策、ゴルフ業界以外の企業とのコラボ事例、インバウンドゴルファーの受け入れなど）
- 2) 地方自治体、地域産業、地域団体との連携による地域活性化（地域コミュニティの核化）
- 3) スポーツ参加人口の拡大（するスポーツとしてのゴルフの普及）

パネラー候補者11名から、7名程度に絞り実施する。テーマは、大学のゴルフ授業関連、インバウンドゴルファーやIT利用の集客、地域貢献での活動等をマーケティング的な視点で、先進的な意見交換を行う。コーディネータはGMAC大石事務局長が行う。

以上の案に対し、次のような意見が出された。

*課題1～3に対して、GMACの方向性を最後の纏めで明確にすれば良い。

*パネラーは、団体間のバランスを考え、三石氏、平野氏、JGRAの3者は入れたい。また、女性も入れればより良いと思う。

*纏めのイメージが決まったの事例発表で有りパネルディスカッションで有れば受け入れ易いと考える。そのあたりの進め方について事前に全体像を検討しておく。

*課題2を考えた時、パネラー候補者に地方自治体や観光協会の方にも参加頂いた方が意見の幅は広がるのではないか。

3. 2017年第1回「日本ゴルフサミット会議」の報告

①日本ゴルフサミット会議「2017年活動方針」について・・・配布資料の通り

1) ゴルフの活性化をはかる

①「統一テーマによるゴルフ活性化への取組み」以下3課題
(ゴルフ振興の中期目標、選手強化、イメージアップ)

②団体の活動目的に即した活性化活動

2) ゴルフ場利用税廃止を求める運動

3) 国家公務員倫理規程における「ゴルフ」の削除

4) 暴力団等反社会的勢力の排除

4. 各団体からの報告及び連絡事項

①PGS：今年から名称を「全日本アマチュアゴルファー選手権」として、2月1日から募集を開始して開催する。

②NGK：3月に樹木管理セミナーを開催する。緑化廃棄物のコンポスト化によるコース管理や木質バイオマスの熱利用、及び、健康とゴルフもテーマとする。

③JGGA：「JGF2017」の参加社数は170社を超えて、昨年を上回る予定。その中でGMAC関連企業団体の出展は、JGA、PGA、PGS、JGRA、JGJA、JGGA、GD、GDO、ゴルマジ、楽ゴルとなっている。

*今年から横浜で開催されるが、昨年の一般来場者約4万人を上回ることを目標としている。この機会にもっと若い方、ゴルフをしていない方に来て頂けるような広がりをめざしたいので、協力をお願いしたい。

ファミリーゴルフ広場では、家族でゴルフ初体験出来るスペースを作る。

⑤ JGJA：1/26にJGJA新年会が開催される。青山香織プロが熊本地震でボランティア活動を行った内容などが話される予定。

5. GMAC ホームページの件

・1月からの協賛企業募集（1企業：年間50,000円）を開始した⇒目標企業数（15社）

ゴルフライフ(株)、ダンロップスポーツ(株)、(株)朝日コーポレーション、キャロウェイゴルフ(株)、ヤマト徽章(株)、関文グループ総本社について、承認した。

・GMACにアクセス数だけでなく見られている記事やその内容などもできる範囲で報告する。

・各団体の新しい情報も1回/月の掲載協力を改めて御願います。

6. 最後に

経済産業省 商務情報政策局 サービス政策課藤井課長様より

- ① 国会に地域未来投資法を提出しており、従来の企業立国促進法と言う物づくり中心の法律を地方活性化の観点で観光などのサービス中心に変えて行く内容で有る。
スタジアムアリーナを中核とした街作りなど関連が有ると思うので是非利用ください。
- ② 官民一体で「国内消費喚起」と「働き方改革」の両側面から実施される「プレミアムフライデー」（毎月月末の金曜日の午後を活用して普段より少しプレミアム感の有るモノやコトへの消費により、新しい豊かさを増やす運動）をスポーツ界も活用して頂きたい。

7. 委員会開催日程

- 2月21日（火）10時～12時 於）ゴルフダイジェスト社
- 3月16日（木）10時～12時 於）ゴルフダイジェスト社
- 4月20日（木）15時30分～17時30分 於）ゴルフダイジェスト社
- 5月19日（金）10時～12時 於）ゴルフダイジェスト社
- 6月15日（木）10時～12時 於）ゴルフダイジェスト社
- 7月11日（火）10時～12時 於）ゴルフダイジェスト社
- 8月22日（火）10時～12時 於）ゴルフダイジェスト社

以上